

比較文化学科 卒業論文題目

過去に提出された卒業論文の中から、
いくつかの卒業論文タイトルをピック
アップしてみました。ご覧ください。

日本文化領域

日本古典文学

男装の姫君の物語比較

赤目入道円心を中心に読む『魚太平記』

妖怪「牛鬼」の伝承と外見的变化

日本近代文学

芥川龍之介「蜜柑」論 —「垢じみた」現実世界への一歩—

宮沢賢治「月夜のけだもの」論 —獅子と「けだものども」の図式を読む—

太宰治「美男子と煙草」論 —「女房」がそばにいてくれること—

日本現代文学

小川洋子『博士の愛した数式』論 —物語における数の繋がりについて

三島由紀夫「真夏の死」論 —社会的死と個人的死に注目して

村上春樹「タイランド」論

日本美術史

防府天満宮所蔵「松崎天神縁起絵巻」の描き手について

禅林寺所蔵「山越阿弥陀図」の制作年代について

伊藤若冲作品に見られる中国・朝鮮絵画の影響について

歌川国芳の浮世絵に見られる西洋絵画からの影響について

法隆寺金堂四天王像足下の邪鬼について

日本の宗教文化

八幡信仰史についての一考察 —神功皇后をめぐる—

死後世界の比較による死生観の考察 —『古事記』とギリシア神話を通して—

ことばと文化

『源氏物語』における「ひとりごつ」について

副詞的成分「普通に」の新用法について

あいづち表現「あーね」の考察

『源氏物語』の「正身」について

メディア文化

映画館の座席から愛を届ける — 応援上映からみる現代的エンターテインメントとしての
キンプリの魅力について—

戦闘美少女像の現在 — 『進撃の巨人』におけるジェンダー表象—

歴史恋愛アドベンチャーゲームに魅了される女性たち — 『薄桜鬼』を例として—

聴衆を動かすラップ — MCR 指定と現代を生きる若者たちの関係—

表現する「読者」 — 媒体で変化する「身の上相談」の消費—

欧米・アジア文化領域

アメリカ合衆国の社会、歴史

アメリカ社会と大麻—連邦法と州法の齟齬

アメリカの政治と宗教

日米の企業文化比較

アメリカ文化研究

ディズニー映画の実写版とアニメ版の比較研究—差異の本質をめぐって

ハリウッド映画における日本人の異端的描写の特質について

英米文学

わらべ唄と『マザーグース』 ——ナンセンス唄から見る日英文化比較——

ディズニー映画のメッセージ ——性も時も越えて——

『ハリー・ポッター』研究 ——ハリーは本当にヒーローなのか？

『赤毛のアン』にみる想像力

『アーサー王伝説』から読み取れる不倫と親子仲について

イギリス文化／文化の社会学

「子供らしさ」とは何か～イギリスにおける子供観の歴史～

19世紀イギリスにおける中産階級の顕示的消費

「悪」とは何か 竜の体現する世界

イギリス化粧文化の変遷—エリザベス朝から現代にかけて

魔法少女アニメにみる表象

スペイン文化・批評理論

筒井康隆におけるメタフィクション —『朝のガスパール』を中心に—
ホセ・デ・カダルソの『鬱夜』に見られる悲劇的構造
リーガ・エスパニョーラをめぐる発言に見るナショナリズムの分析

フランス文化・社会・歴史

労働と休暇 ～日本とフランスの有給休暇を見て～
フランス・日本の映画事情 ～スクリーンの裏側～
芸術作品の意味 —ミレーから見る芸術作品の定義—

ドイツ文化

ドイツと日本の風刺文化の比較
ドイツの移動遊園地
ベルリンにおける旧東ドイツの歴史保存の変化
日本とドイツ・オーストリアのチョコレート文化

西洋美術史

ジョン・エヴァレット・ミレイ作《オフィーリア》に関する一考察 —コマドリの描写を手掛かりに—
ジャック＝ルイ・ダヴィッドによる「死」の描写背景 —《マラーの死》を中心に—
フェルメールと手紙 —フェルメール作品に関する油彩画6点から—
カミーユ・コローの風景画様式 —代表作《モントフォンテーヌの思い出》を中心に—
カラヴァッジョ作《聖マタイの召命》とその関連作品における光と影の効果

中国思想史、日中文化交流史

韓非子の思想と現代

日中英語教育の比較

東南アジアと日本の文化、歴史、社会

戦後の日本とインドネシア：賠償、ODA、そしてこれから

パーム油から見る東南アジアと日本：インドネシアとマレーシアを中心に

マレーシアとシンガポールの「兄弟関係」：歴史・政治・経済的観点から

外国人労働者受け入れの現状と課題

映画が映す東南アジア社会：タイとインドネシア

質的研究 第二言語教育学 物語論 自己成長 経験学習

「海外で自己成長ができる」論は真実なのか - 海外派遣事業に参加し、帰国後にその経験を振り返ってみて

自己物語が意味づける私の海外ボランティアの一年 - 私はグローバル人材になるために海外に行ったのではない

第二言語環境における、自己物語から見る日本語を言う私 - 在日学部留学生の日本語学習経験から語る

「自己物語」の語り直しによる「私」への接近 - 受動的な生き方から自分らしさの生き方へ

本当の good English learner とは？ - 英語の授業やサークルを積極的に行う学習者は、本当の good English learner と言うことができるのか？